

資源回収

ごみ減量と資源の有効利用を進めるため、集団資源回収を行いましょう。

回収しているもの

- ・ペットボトル・アルミ缶・スチール缶
- ・古紙・布類



お願い

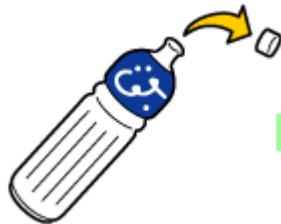
★内容物が残っていると、腐敗し、悪臭を放ったり虫がわいたり、大変不衛生です。必ずきれいに洗って乾かして出してください。

★中身はそれぞれの資源回収袋に移してください。持ってくるときに使ったごみ袋は再利用してください。

資源
回収

ペットボトル

出し方



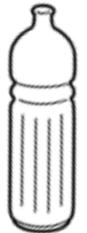
キャップをはずす



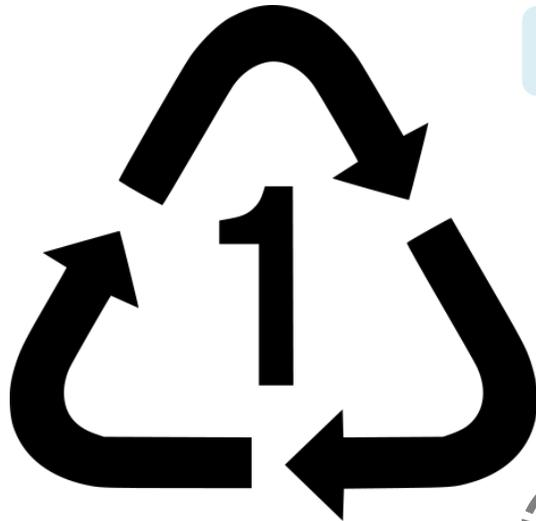
ラベルをはがす



よく洗う



よく乾かす
(カビが生えるのを防ぐ)



PET

マークがついているもの



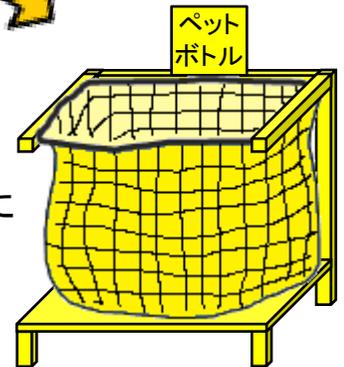
はがきより小さいラベルは
燃えるごみに捨ててください
大きいラベルは
プラスチック製容器包装へ



キャップは 燃えるごみ へ



黄色の資源回収袋に
入れてください



資源
回収

アルミ缶

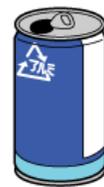
出し方



飲む

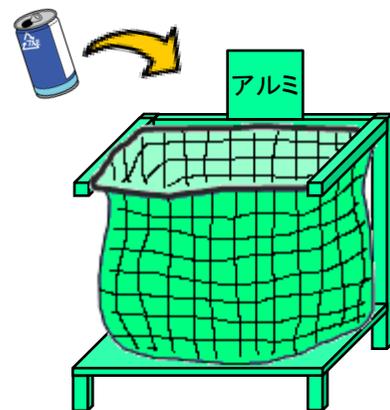


よく洗う



よく乾かす

(カビが生えるのを防ぐ)



緑の資源回収袋に
入れてください



マークがついているもの

注意事項

タブを切り取るのは
指を傷つけるなどして**危険**です！

思いがけないケガや事故をを防ぐためにもタブ
だけを切り取って集めるのではなく、缶ごと出して
ください。



☆アルミ缶の再生品例☆



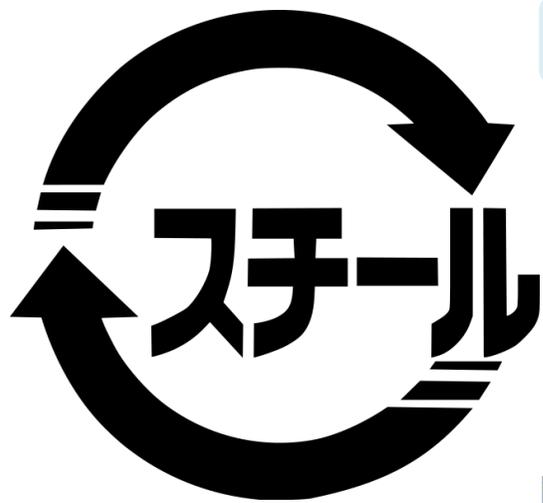
アルミ缶

アルミ製品

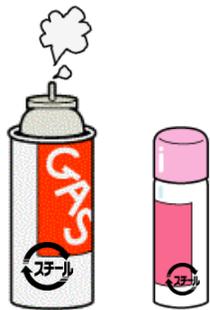


資源
回収

スチール缶



マークがついているもの



エアゾール缶は爆発の恐れがあるので、**必ず使い切って**出してください。

出し方



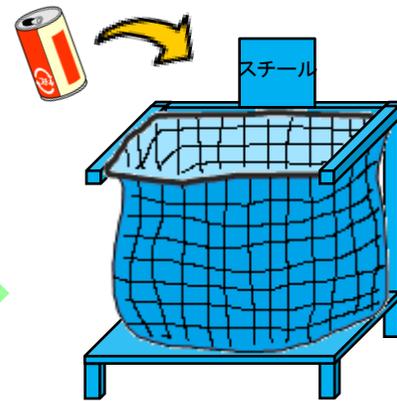
飲む



よく洗う



よく乾かす
(カビが生えるのを防ぐ)



青の資源回収袋に
入れてください



☆スチール缶の再生品例☆



スチール缶

鉄筋、鉄骨などの
建築資材



資源
回収

古紙

※種類ごとに分別し、大きさをそろえてヒモでしばって出してください。

新聞紙



雑誌



段ボール



ざつ紙



封筒、チラシなど

古紙を出すときのお願い



- ★布テープやインデックスなど、紙でないもの(禁忌品)はすべてはがしてから出してください。
- ★水にぬれた紙は回収できないので、古紙は晴れた日に出してください。
- ★禁忌品(ビニールなど、製紙にならない異物のこと)は燃えるごみに出してください。
- ★紙をシュレッダーにかけると繊維が細くなるため、リサイクルに適しません。個人情報以外の紙はできるだけそのまま古紙回収に出しましょう。

古紙にだせないものの『禁忌品』

禁忌品とは、「製紙原料にならない異物」のことです。再生のさまたげになるので、あらかじめ必ず取り除きましょう。

●粘着物のついた封筒



ついた部分を切り取って
出してください

●圧着はがき



●感熱紙



●防水加工された紙



●カーボン紙



●感熱性発泡紙



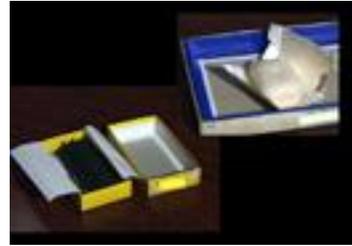
点字関係で使用される
熱を加えたところが
盛り上がる紙

●写真



インクジェット
写真プリント用紙、
感光紙

●においのついた紙



石鹼の個別包装紙
紙製の洗剤容器
線香の紙箱など

●捺染紙(なっせんし)



絵柄などを布地に
加熱してプリントする
際に使われる紙

●合成紙



ポスターなど。
プラスチックで
作られているので
正確には紙ではない

●金属が箔押しされた紙



●複合素材の紙



●汚れた紙、ぬれた紙



●紙以外のもの

- ・粘着テープ類
- ・ワッペン類
- ・ファイルの金具
- ・金属クリップ
- ・セロハン
- ・フィルム類
- ・発泡スチロール
- ・プラスチック製品
- ・ガラス製品
- ・布製品

